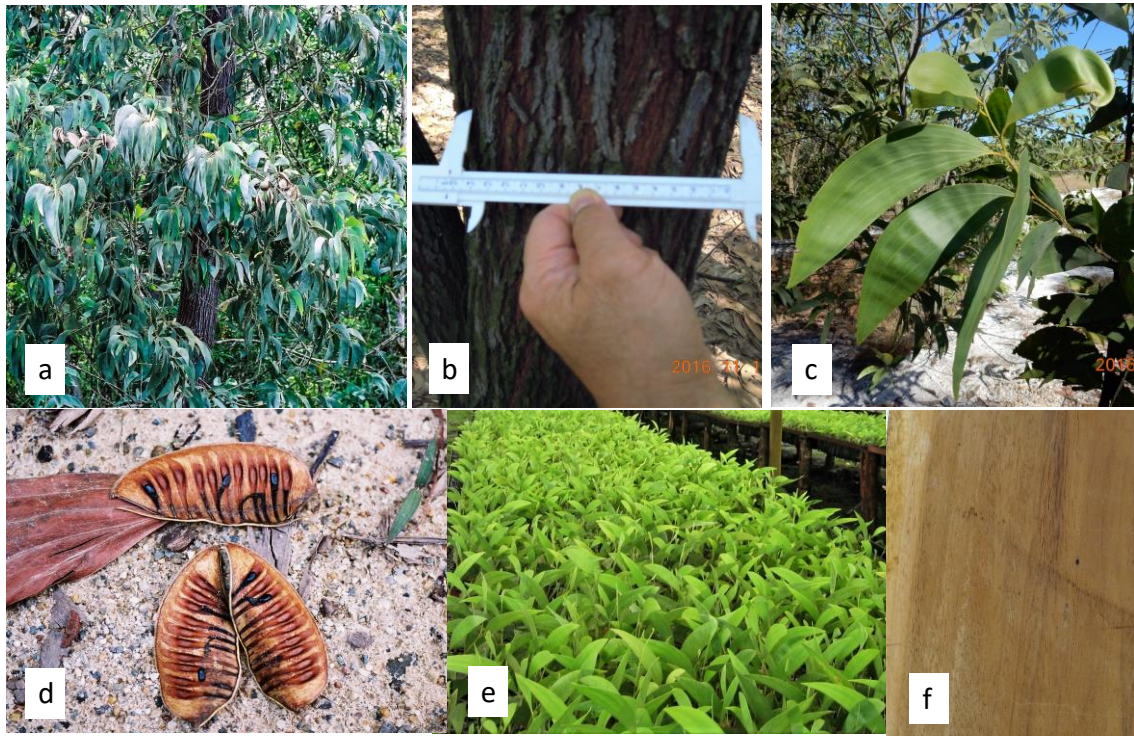


## クラシカルパアカシア（マメ科）

*Acacia crassicarpa* A. Cunn. ex Benth.

英語：Red wattle, thick-podded salwood, brown salwood



【概要】クラシカルパアカシアはオーストラリアの東部沿岸のクイーンズランド州北部からニューギニア島南部にかけて天然分布し、砂地、低地、沿岸付近に見られる。滞水耐性があるため低湿地での早生樹として期待され、パルプ等の目的で産業植林も行われる。塩類耐性もあり火災にも耐えるため、緑化樹種として植栽されることもある。

【形態】低木から中高木で樹高は最大 30m になる（写真 a）。樹皮は硬く、灰色がかった茶色で、成熟すると縦方向の深い溝を形成する（写真 b）。マンガウムアカシアやカマバアカシアと同様に、葉に見える部分は植物学的には葉柄が葉状に発達したもの（仮葉）である。仮葉は扁平で幅が 1.0～4.5 cm、長さが 8～25 cm である（写真 c）。仮葉には約 7 本の脈が明瞭に見える。花序は明るい黄色で、長さ 4～7cm である。花序は 2～6 本が枝の上部に集まる。花は両性花である。豆のさやは平らで細長く、やや木質である（写真 d）。さやの長さは 4～12cm、幅は 2.0～4.5cm である。種子は、黒色で長さ 5～6mm、幅 3～4mm である（写真 d）。

【生態】標高 200m 以下の低地の沿岸部を中心に天然分布する。根の共生菌による窒素固定能力があるため貧栄養土壌でも生育できる。また海岸線近くでも生育し、強酸性土壌や季節的に滞水する環境でも定着できる。カマバアカシアやマンガウムアカシアなど

## 森林再生テクニカルノート：荒廃地修復のための主な植栽樹種

に比べ高温耐性が高く、光合成や成長の低下が少ない。年平均気温 15°C以下の地域には天然分布せず、低温には弱く低温障害が起こる。

【繁殖・育苗】開花は、植栽後 6 ヶ月程度で始まるが種子が大量に採取できるのは 4 年くらい経過してからである。開花後約半年で種子が成熟する。種子繁殖、挿し木増殖ともに可能である（写真 e）。播種後 3~4 ヶ月で苗高 25~30 cm に生育し、山出しでできる。組織培養による増殖も容易である。

【成長・その他】成長が早く、インドネシア・リアウ州ではヘクタール当たりの年材積成長量が 25m<sup>3</sup>であった（写真 a）。またマレーシアでは植栽 2 年目の胸高直径が 7.1~9.6 cm、樹高が 6.7~9.4m に、フィリピンでは植栽 3 年目の胸高直径が 8~11 cm、樹高が 8.5~9.8m に達したとの報告がある。材密度は 0.67~0.71 と緻密でクリーム色から黄色みがかかった材色をしている（写真 f）。パルプ原料として優れ、薪炭材利用のほかにフローリングなどの建材にも用いられる。

【主な参考文献】Arnold, R. J., & Cuevas, E. (2003) Genetic variation in early growth, stem straightness and survival in *Acacia crassicarpa*, *A. mangium* and *Eucalyptus urophylla* in Bukidnon province, Philippines. *J Trop For Sci*, 332-351. Awang, K., Abd Shukor, N. A., & ABD Latib, S. E. I. (1995) Two-year performance of *Acacia crassicarpa* provenances at Serdang, Malaysia. *Pertanika J Trop Agri Sci*, 18, 177-182. 黒田宏之 (2012) 熱帯アジアに分布するアカシア：分類、生育特性、病害. *生存圏研究* 7, 51-56. 松尾孝行・則定真利子・小島克己 (2005) *Acacia* 属 6 種の成長と光合成の高温に対する反応. *日本森林学会大会要旨集* 116, 57-57. 西川浩己・清藤城宏 (2001) 熱帯性マメ科樹木 *Acacia crassicarpa* の無菌実生からの大量増殖. *山梨県森林総合研究所研究報告* 22, 7-12.

(国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター 田中憲蔵)

写真 a 泥炭地の植林木 撮影地：スマトラ島、撮影年月：2006 年 7 月、撮影者：清野嘉之

写真 b 6 年生樹幹 撮影地：ベトナム、撮影年月：20016 年 11 月、撮影者：JIFPRO

写真 c 葉 撮影地：ベトナム、撮影年月：20016 年 11 月、撮影者：JIFPRO

写真 d 裂開した莢（果実）と種子 撮影地：スマトラ島、撮影年月：2006 年 7 月、撮影者：清野嘉之

写真 e 挿し木苗 撮影地：マレーシア、撮影年月：2003 年 12 月、撮影者：田中憲蔵

写真 f 木材標本 採集地：ブルネイ、撮影者：田中憲蔵